

愛知県知事 殿

※消えるボールペン(フリクション等)、修正テープは、修正液は使用不可です。
修正する場合は「二重線」で訂正してください。(全ての様式に共通です。)

○ 申請に係る確認事項

- ※次の3点について確認いただき、□に✓を付けてください。
- ☒ この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。虚偽の記載があった場合は、愛知県の求めに

内容を確認して、必ず3項目全てにチェックしてください
- ☒ 私は愛知県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- ☒ この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。

令和8年度高等学校等奨学給付金の支給を申請します。

また、下記

親権者2名が保護者の場合は、生徒と同居する親権者のどちらかを申請者としてください。

○ 申請者（保護者等）

フリガナ	アイチ タロウ		
申請者氏名 (保護者等①)	愛知 太郎		
住所	愛知県 名古屋市 中区 三の丸3-1-2		
電話番号	052-954-6785	下記生徒との続柄	父
申請年度の7月1日時点において、下記生徒の保護者等（子に対して親権を行う者（親権を行う者のないときは、未成年後見人）、その他の高校生等の就学に要する経費を負担すべき者）が二名いる場合、上記申請者以外の保護者を次に記入してください。			
フリガナ	アイチ カズコ	下記生徒との続柄	母
氏名 (保護者等②)	愛知 和子		
住所	☒ 申請者	親権者2名が保護者等の場合に、申請者とならなかったもう一方の保護者情報を記入してください。 該当がなければ、空欄としておいてください。	

○ 生徒

フリガナ	アイチ イチロウ	生年月日	平成22年4月2日
扶養する 生徒氏名	愛知 一郎		
入学年月日 学年	令和8年4月2日 (第 1 学年(年次))	生徒について、過去に 奨学給付金を受給した回数	0 回
生活保護 (7月1日)	生業扶助の受給状況について、該当する項目に ✓を記入してください。		
	第144号) 第36条の規定による生業扶助を □受給していません □受給していません		
振込先口座	金融機関名	三菱UFJ 銀行・信用金庫 農協・()	預金種目
		栄 支店 出張所	口座番号
	フリガナ	アイチ タロウ	
	口座名義人氏名 (申請者名義の口座に限る)	愛知 太郎	

○受給資格の確認について

(1) 市町村民税・県民税所得割額 (生活保護世帯は記入不要)

申請者欄
について記

課税証明書から、市町村民税と都道府県民税の所得割額を転記し、
計の欄に合算額を記入してください。
保護者等が2名いる場合、2名分の合計を「所得割の合算額」欄に記入してください。

保護者①	53,000 円	22,600 円	A	75,600 円
保護者②	12,000 円	3,600 円	B	15,600 円
		所得割の合算額	A + B	91,200 円

(2) 世帯の所得区分

以下の所得区分に該当します。(該当する区分のチェック欄に✓を付けてください。)

✓欄	世帯の所得区分	給付申請額	※県確認欄
	生活保護世帯 (生活保護上の生業扶助を受給している世帯)	32,300円	新制度 旧制度
	保護者等全員の市町村民税・県民税所得割の合算額0円～99円 (非課税世帯)	143,700円	新制度 旧制度
✓	保護者等全員の市町村民税・県民税所得割の合算額100円～105,400円	47,900円	新制度 のみ
	保護者等全員の市町村民税・県民税所得割の合算額106,000円以上		新制度 のみ

「所得割の合算額欄」を確認し、該当する所得区分に✓を記入してください。

申請者が 添付する書類	1 生活保護世帯 生業扶助を受給中であることを証明する生活保護受給証明書 2 上記以外の世帯 保護者等全員の令和8年度分の住民税課税証明書又は非課税証明書 3 国籍・在留資格等申告書 (様式第2の2)
----------------	--

※学校記入欄に申請者は記入しないこと。

学校記入欄	☐ 就学支援金対象 残月数 月
	☐ 学び直し支援金対象 残月数 月
	☐ 専攻科支援金対象 残月数 月
	上記生徒が令和8年7月1日時点で 立 学校 課程に在学することを証明します。
	また、上記生徒は令和8年7月1日時点で就学支援金・新修学支援・学び直し 支援金の受給資格を有しております。
	令和8年 月 日 学校長 氏名